

定 例 教 育 委 員 会 議 案 等 の 概 要

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
報告 1	1 件 名 陳情等処理「令和2年度教育振興に関する要望」について 2 提案理由等 茨城県教育委員会陳情等処理要項第3条第5項の規定に基づき報告するもの 3 内 容 (1) 陳情者 茨城県退職校長会（会長：梅原 勤） (2) 陳情経過・応対等 令和2年10月9日（金）に、教育長、総務企画部長、学校教育部長、教育企画監、関係課長が出席のもと、当該団体から要望書を受領し面談を行った。 【重点要望事項】 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現と確かな学力の保障は、教員の創意に満ちた指導力とそれを可能にする働き方改革によってもたらされる。 そのため ① 新学習指導要領の円滑な実施に向けて、小学校により高い専門性を有する教員による教科担任制の導入の実現と、全学校への英語・理科・音楽・体育・図画工作・家庭等の専科教員を各学校に複数加配する措置を講じられたい。 ② 小学校の学級担任が、教科指導とともに生活指導全般にわたってきめ細かな質の高い指導が展開できるようにするため、一日一時間の授業準備時間を確保し、週あたりの授業時数の上限を24時間以内とするよう配慮願いたい。 ③ 教員の働き方を見直して、真に教員が行う業務内容を厳選し、教員の長時間勤務の解消や学校における業務の適正化など業務改善の促進に一層尽力されたい。 ④ 教育現場が抱える様々な課題に対応するとともに、教員の負担軽減を図るため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー、ICT指導員、生徒指導に関わる担当者などの専門スタッフ及び学力向上等スクールサポートスタッフの配置拡充を図られたい。 ⑤ これからの学校教育に欠くことのできない(タブレット型)コンピュータや情報通信ネットワークを活用するために必要なICT環境の整備促進を図られたい。	資料 番号 ①

	2 教員志願者数の減少が懸念されている今日、教員の社会的地位の向上を図り、職業としての教育職の魅力を高め、優秀な教員を確保することが喫緊の課題である。 そのため ① 教員志願の啓発活動を充実するとともに、教員の高度な専門性及び職種の特異性等、職務の特性に見合う処遇の改善（人確法の趣旨を生かした処遇改善及び給特法上の超過勤務見合い相当額4%の見直し）に尽力されたい。 また、常勤、非常勤の講師及び教育支援員の処遇の改善を図られたい。 4 提 案 課 総務企画部総務課	
--	--	--

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
報告 2	1 件 名 令和3年度採用茨城県公立学校教員選考結果について 2 提案理由等 令和3年度採用茨城県公立学校教員選考試験の選考結果について説明するもの 3 内 容 ○学校種別合格状況及び選考区分別の合格状況等 (内訳)・ 中学校及び高等学校の教科・科目別合格状況 ・ 志願者の特例の合格状況 (社会人経験者の一部試験の免除) ・ 小学校教諭算数・理科教員の合格状況 ・ 障害者を対象とした選考の合格状況 ・ 講師等経験者特別選考の合格状況 ・ 社会人特別選考の合格状況 ・ 大学等推薦特別選考の合格状況 ・ 加点制度を利用した志願者の合格状況 ・ 令和4年度採用茨城県公立学校教員選考試験 第1次試験免除対象者の該当状況 ・ 中学校教諭小学校併願の合格状況 ・ 中高一貫校併願の合格状況 ○その他 合格者の平均年齢等 4 提 案 課 学校教育部 高校教育課・義務教育課 特別支援教育課・保健体育課	資料 番号 ②

議案等	議案（報告）及び改正内容等	備考
第27号議案	1 件 名 令和2年度（令和元年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について 2 提案理由等 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育委員会で所管する事務事業の評価の結果を議会に報告する必要があるため、令和元年度に実施した事業の評価結果について報告するものである。 3 内 容 （1）評価の対象 本県の教育行政の基本方針である「いばらき教育プラン（平成28年度～令和2年度）」に掲げられた、県教育委員会が所管する施策で、令和元年度に実施したもの。 （2）評価の方法 ・いばらき教育プランの施策体系に基づき、それぞれの取組状況等について、点検・評価を実施した。 ・施策ごとに、令和元年度の取組内容、課題・今後の対応、数値目標の進捗状況を整理した。 4 提 案 課 総務企画部総務課	資料 番号 ③